

【本件リリース先】

文部科学記者会、科学記者会、
広島大学関係報道機関



広島大学

NEWS RELEASE

広島大学広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL : 082-424-3701 FAX : 082-424-6040
E-mail : koho@office.hiroshima-u.ac.jp

令和2年3月26日

記者説明会（3月27日（金）13時30分・霞キャンパス）ご案内

日本発 新型コロナ肺炎に「3Dプリンターで 作る人工呼吸器」プロジェクトが始動

新型コロナウイルス感染が各国で猛威を振るう中、3Dプリンターで作ることができる人工呼吸器の製図データを全世界に無償提供しようと、日本発のプロジェクトが動き始めました。広島大学トランスレーショナルリサーチセンターが全面協力しています。

つきましては下記の通り、記者説明会を開催いたしますので、ご出席いただきますようご案内申し上げます。

記

日 時：令和2年3月27日（金）13時30分～14時30分

場 所：広島大学病院臨床管理棟 3階大会議室（広島市南区霞 1丁目2-3）

説明者：広島大学トランスレーショナルリサーチセンター
バイオデザイン部門 部門長 木阪智彦准教授

【概要】新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、イタリアなどでは重症肺炎患者の治療に使われる人工呼吸器の不足が深刻化しています。こうした状況を踏まえ、3Dプリンターで作ることができる人工呼吸器のデータの無償提供を目指すプロジェクト「COVIDVENTILATOR」が発足しました。

プロジェクトを立ち上げたのは、国立病院機構新潟病院 臨床研究部医療機器イノベーション研究室長の石北直之医師と、広島大学トランスレーショナルリサーチセンターバイオデザイン部門部門長の木阪智彦准教授たちです。

石北医師は、世界どこでも3Dプリンターで製作でき、動力を必要としない人工呼吸器を開発。新型コロナウイルス感染症の治療現場への提供を目指す緊急の呼び掛けに木阪准教授が応じ、プロジェクト発足にこぎつけました。

当面、プロジェクトは医療機器としての認証手続きや、必要とする国や地域での診療と許認可、工業的な品質管理、医学的な妥当性検討・フィードバックなどの研究支援に取り組みます。今後、クラウドファンディングで資金提供を呼び掛けるほか、人的な協力も募っていきます。

【お問い合わせ先】

トランスレーショナルリサーチセンター 木阪 智彦
Tel : 082-257-1991 FAX : 082-257-1993
E-mail : tkisaka@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

記者説明会（3月27日（金） 13：30・霞キャンパス）のご案内

日本発 新型コロナ肺炎に「3Dプリンターで
作る人工呼吸器」プロジェクトが始動

日 時：令和2年3月27日（金）13時30分～14時30分

場 所：広島大学霞キャンパス（広島市南区霞1丁目2-3）

臨床管理棟3階大会議室

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____（計名）

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、3月27日（金）9時まで
にご連絡願います。